

情報知識学会 第 18 回（2010 年度）年次大会（研究報告会および総会）

本年の年次大会は、東京大学本郷キャンパスにおいて開催します。なお、事前の参加申込は不要です。直接会場にお越しください。皆様のご参加をお待ちしております。

1. 日時：2010 年 5 月 15 日（土）、5 月 16 日（日）
2. 会場：東京大学 本郷キャンパス工学部 2 号館（東京都文京区本郷 7-3-1）
http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_04_03_j.html
3. 参加費：無料
4. 資料代：会員無料、一般非会員 3,000 円、学生非会員 1,000 円

プログラム（1 日目）

時間	A 会場（1 階 212 号室）	B 会場（1 階 211 号室）
	A-1「評価と選択」	B-1「情報知識と人間・社会」
10:30～11:00	オンライン書評と従来の書評との違いの分析 原田隆史（慶應義塾大学文学部）， 吉村紗和子（イー・モバイル株式会社）	環境・社会・経済のトリレンマ緩解論 沢恒雄（遊工学技術士機構）
11:00～11:30	Q&A サイトにおけるベストアンサー推定の分析とその機械学習への応用 石川大介（国立情報学研究所），栗山和子（白百合女子大学），酒井哲也（Microsoft Research Asia），関洋平（豊橋技術科学大学），神門典子（国立情報学研究所）	社会変革の一般的構造 安平哲太郎（産業技術総合研究所）
11:30～12:00	Internet Archive の Wayback Machine を使ったホームページの分析 時実象一，杉浦友哉（愛知大学）	人間の積極的に生きる能力を高めるために 福永征夫（アブダクション研究会）
12:00～13:00	お昼休み	
	C 会場（1 階 213 号室）	
13:00～17:40	記念シンポジウム「科学技術コモンズとイノベーション」	
18:00～20:00	情報交流会（会場：2F 展示室）	

プログラム（2 日目）

時間	A 会場（1 階 212 号室）	B 会場（1 階 211 号室）
	A-2「人文情報知識学」	B-2「計量書誌」
10:00～10:30	文芸批評の計量解析による批評行為の背景的特徴の抽出 村井源，往住彰文（東京工業大学大学院社会理工学研究科）	業績評価に向けた正規化インパクト・ファクター，“IDV: Impact Deviation Value”（インパクト・ファクター偏差値）の提案 根岸正光（国立情報学研究所）
10:30～11:00	星新一ショートショート文学の物語パターン抽出 佐藤知恵，村井源，往住彰文（東京工業大学大学院社会理工学研究科）	学術の国際化による日本の産学共著関係の変化 孫媛，根岸正光（国立情報学研究所）
11:00～11:30	音楽評論論文にみる作曲家の感性的特徴 河瀬彰宏，村井源，往住彰文（東京工業大学大学院社会理工学研究科）	キーワード分析による環境関連研究の動向調査 西澤正己，孫媛（国立情報学研究所）
11:30～12:00	計量分析による村上春樹文学の語彙構成と歴史的変遷 工藤彰，村井源，往住彰文（東京工業大学大学院社会理工学研究科）	

時間	A 会場（1 階 212 号室）	B 会場（1 階 211 号室）
12:00～12:40	総会	
12:40～13:40	お昼休み	
13:40～14:20	論文賞表彰式＋記念講演	
14:20～14:30	休憩	
	A-3「情報・知識と構造化（1）」	B-3「データベース（1）」
14:30～15:00	資源供給情報を利用した耐熱材料の選択 指針 芳須弘, 藤田充苗, 原田幸明 （物質・材料研究機構）	著者名典拠情報を拡充するための共同編集 プラットフォーム 川島隆徳（東京工業大学大学院社会理工学研 究科）, 研谷紀夫（東京大学大学院情報学環）
15:00～15:30	学術俯瞰、特許俯瞰による商業化可能な技 術要素の早期発見 柴田尚樹, 梶川裕矢, 坂田一郎（東京大学 大学院工学系研究科）	聖教書誌情報全文検索システムのスタン ドアロン化の試み 渡上将治, 村川猛彦（和歌山大学システム工学 部）, 宇都宮啓吾（大阪大谷大学文学部）, 中川優（和歌山大学システム工学部）
15:30～16:00	次世代電池における国際的共同研究の構造 佐々木一, 梶川裕矢, 坂田一郎（東京大学 大学院工学系研究科）	EUC/EUD を前提とした文学研究システム のモデル化に関する考察 富澤浩樹（埼玉大学大学院文化科学研究科）
16:00～16:15	休憩	
	A-4「情報・知識と構造化（2）」	B-4「データベース（2）」
16:15～16:45	カリキュラムの特徴抽出と時間割の要約 生成 堀幸雄, 中山亮, 今井慈郎（香川大学）	MLA の記述規則に関する比較研究 鈴木良徳, 八重樫純樹（静岡大学情報学部）
16:45～17:15	社会的ニーズを踏まえた法律情報に対する 知識構造マップの開発 川島啓, 大竹裕之, Adam Lobel, 山田建智 （財団法人未来工学研究所）	祭りデータベースモデルの研究調査 山野遼溪（筑波大学大学院図書館情報メデ ィア研究科）, 八重樫純樹（静岡大学情報学部）

プログラムは都合により、変更される場合があります。学会サイト上に掲載される最新のプログラムをご参照ください。

最終更新: 2010 年 4 月 8 日